

地域とコスモシアターを結ぶ季刊誌

{ポーリエ}

# POUR LIER

2021 冬号 VOL. 12



告  
知

NOH、どんなもの？&はじめてのお目にかかります、能・狂言、セット販売

特  
集

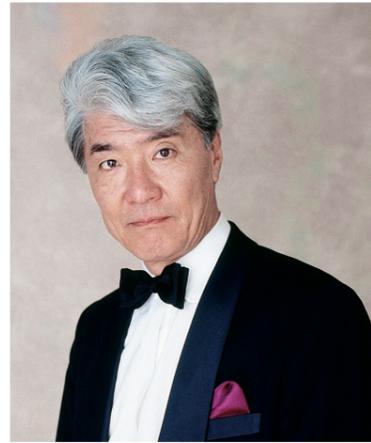
新年のご挨拶 藤原市長と西川理事長、演歌歌手・徳永ゆうきさん、能楽の世界



貝塚市長  
藤原龍男



新年のご挨拶



コスモシアター理事長  
西川修助

 新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、年の始まりを心新たにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年以来、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国各地でさまざまな行事が中止や延期を余儀なくされたところでもあります。平和の祭典であります東京2020オリンピック・パラリンピックも1年間延期され、本市においても、毎年開催されている盆踊りや太鼓台祭り、だんじり祭りなど地域のイベントの多くが中止になるなど、まちの活力を感じる事が少ない1年間となりました。

そのような状況の中、コスモシアターでは、昨年4月13日から5月16日までの約1カ月間、休館を余儀なくされましたが、その後は入場制限によるソーシャルディスタンスの確保や消毒の徹底など、十分な感染予防の対策を講じながら催しが開催されております。市民の皆さまがコスモシアターで行われる催しに参加し、文化や芸術に触れていただくことで、文化・芸術がもたらす優しい心とエネルギーを市民の皆さまがともに共有し、コロナ禍での閉塞感を少しでも和らげていただきたいと思います。

今年におきましても、コスモシアターでは引き続き感染症対策を講じ、文化・芸術の発信拠点として、多くの人に文化や芸術の力を届けていただくことを熱望しております。また、市民の皆さまには、このような社会状況ではございますが、今年もコスモシアターで行われる催しに参加していただき、文化や芸術がもたらす力を感じていただければ幸甚に存じます。

最後になりましたが、今年1年間、皆さまが健やかにお過ごしになれますよう、心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

 新年あけましておめでとうございます。貝塚市民文化会館・コスモシアターも市民の皆さまからの温かいご支援のおかげでめでたく2021年を迎えることができました。

一方で、私たちは1年近く新型コロナウイルスに振り回されています。

しかしながらいまだコロナ終息の兆しはみえません。そして、気が付くと私たちの生活がガラッと変わってまっています。

人との付き合い方、娯楽の仕方、そして時間の使い方、長い間の習慣がこんなに急に、そして強制的に壊されるとは想像だにできなかった事です。

人は現実に戸惑い、流されていく間に大切なものを捨ててしまいそうになりがちです。

大切なもの、それは文化です。長年培われた技術や伝統に裏付けされた文化芸術は、一度枯れると一朝一夕で元に戻せるものではありません。この文化芸術の苗は守っていきたくと思っています。

でも今この時、「元気」でなければ何もできません。観に行っても良かった！ 聴きに行っても良かった！ そして参加して良かった！

地域の皆さまに「元気」をもらっていただけるコスモシアターになることを目指して文化振興事業団一同、一丸となって進んでいきたいと思っています。

最後になりましたが、本年もより一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。皆さまのご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 演歌で皆さんを元気に

演歌歌手・徳永ゆうきさん

明るい笑顔に独特のこぶし、20代とは思えない貫禄の徳永ゆうきさん。奄美大島出身の祖父と両親の影響で、幼い頃から演歌に触れて育ち「NHKのど自慢 チャンピオン大会2012」でグランドチャンピオン受賞。この時レコード会社にスカウトされ、2013年にデビュー。

現在は演歌歌手・役者として幅広く活躍されています。大阪出身の徳永さんに4月、コスモシアターで素敵な歌声を披露していただきます。



## ——演歌を歌うようになったきっかけは

奄美という地域の特色もあり、祖父や両親ともに昭和の歌謡曲や演歌が好きでした。

その影響で幼い頃から演歌に親しみ、気付いた頃には当たり前のように身近にありました。小学生の頃から演歌を歌うようになり、もっと大好きに。本格的に歌い出したのは中学生くらいの時でしたね。近所に親戚のカラオケ喫茶があり、よく歌いに行っていました。人前で歌うようになったのもこの頃からです。

高校2年生の夏、歌が好きな友達と「のど自慢大会」に出場しました。これ、自分からではないんですよ。きっかけは誘われたから。友達は予選落ちでしたが、僕はチャンピオンに。当時は将来の進路を悩んでいました。僕は鉄道が好きなので「鉄道関係」の仕事に就くか「演歌歌手」になるか…。結果的に演歌歌手となりデビュー。いまここに僕がいるのは誘ってくれた友達のおかげですね。

## ——今後チャレンジしたいこと、夢は

まず「NHK紅白歌合戦」出場を目指します。演歌という年齢の方のイメージがあり、なかなか若い人にはなじみにくい。演歌を知らない若い世代にこそ知ってもらいたい、楽しんでほしいんです。演歌のイメージを変えたいですね。J-POPのカバーをすることが

ありますが、僕が歌うと「こぶしが印象的」「耳に残る」と言われることもしばしば。僕の歌が初めて聴いた人の印象に残り、そこから興味を持っていただけることはうれしいです。

なにより、歌うことが大好きなのでこれからもステージに立ち続けたい、歌い続けたいです。もうずっと歌っていたいです。死ぬまで歌い続けたい！

今後も演歌だけにとどまらず、さまざまなことに挑戦していきます。

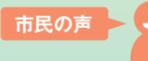
## ——公演予定の貝塚の皆さんに一言

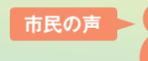
デビューのきっかけとなった「NHKのど自慢」は熊取町開催でした。

なので、大阪の南の地域にはとても思い入れがあり、特別な気持ちです。

また昨年、水間鉄道でイベントを開催し一日車掌も務めました。「撮り鉄」の僕としてはとても楽しく充実した日でした。

いまコロナ禍でなかなかイベントなどが開催できず、お客さんの声援、拍手を受けられるということは素晴らしいことなんだと実感しています。今回、貝塚市のコスモシアターで歌えることをとても楽しみにしています。僕の歌を聴いて、少しでも皆さんが元気に、笑顔になってくださると嬉しいです。生の歌を、演歌を、貝塚の皆さんに届けたいです。一緒に楽しみましょう！

 市民の声 落語がこんなに楽しいものだとは思わなかった。人物の語り分けが巧みで素晴らしいと思いました。(9月19日「第61回秋桜寄席」来場、60代)

 市民の声 音楽の素晴らしさ、生の演奏の素晴らしさに感動しました。ありがとうございました。(9月22日「室内楽シリーズ 響」来場、60代)

# 能楽の世界

— 気軽に楽しもう —

## — 能+狂言=能楽

能楽は700年の歴史を持つ、「能」と「狂言」を合わせた世界最古の舞台芸術です。

大きく分けて4つの役柄「シテ方」「ワキ方」「囃子方」「狂言方」で成り立っています。「シテ方」は仮面を付けて主役を演じ、「ワキ方」はシテの相手役で仮面は付けません。「囃子方」は笛、小鼓、大鼓、太鼓で世界観を演出、「狂言方」は文字通り狂言の上演と能の進行役を務めます。

悲劇的な物語で歌や舞を中心とした「能」、喜劇でせりふを中心とした「狂言」。これらがひとつの舞台上で演じられたり、それぞれ独立した形で演じられたりしています。舞台は檜で作られていて、中央の背面の鏡板には必ず老松が描かれています。

## — 鑑賞にあたって

小難しい特別な知識は必要ありません。構えず、会場の雰囲気はひたり、ゆったり過ごしてもらうのが一番。能面の表情、装束の色合い、お囃子のリズム…それらを自然と感じ、自分なりに楽しんでみて下さい。演者の足運びなど、部分的に注目してみるのもおすすめです。また、事前にストーリーを調べておくと、より深く入り込めるかもしれませんね。

特別なマナー・正装はいりません。能は静かに想像、狂言は思い切り笑う。自由に感じて下さい。

### 狂言方和泉流・小笠原由禰さん

おがさわらただし

重要無形文化財総合指定保持者  
公益社団法人 能楽協会会員  
一般社団法人 日本能楽会会員

日本の伝統芸能でユネスコ無形文化遺産に登録されている能楽。何だか難しそう、格式が高い…と思われがちですが、能楽は老若男女、世代に関係なく誰でも気軽に楽しむことができる舞台芸術です。コスモシアター大ホールでは、来年3月6日(土)の午後2時から「はじめてお目にかかります、能・狂言」を開催し

## みどころ／狂言「柿山伏」

畑主が畑の柿を盗み食いしている山伏を見つけ、からかってやろうといういろいろな動物のマネをさせて困らせる…なんだか楽しく面白い話。最近よく目にする、柿をおいしそうに食べるしぐさが見どころです。

## みどころ／能「羽衣」

「羽衣伝説」をモチーフに作られたとされている能「羽衣」は、物語も全体的に明るく、内容もわかりやすいので、初心者でも楽しめる人気演目です。物語、舞、装束、面、謡…美しさを堪能して下さい。



ます。当日の演目をより楽しんでいただくため、2月27日(土)の午後1時からワークショップ「NOH、どんなもの?」も準備しています。観賞する前に知っておくと公演をより堪能できる基礎知識について、今回出演される能楽師のシテ方観世流・梅若基徳さん、狂言方和泉流・小笠原由禰さんに聞きました。



## — 能とは

室町時代にできた演劇で、テーマが古典や神話を題材にしたものが多く、亡霊や精霊など、現実の人ではない者が主役になることが多いです。シリアスな人間模様を描いており、能面をつけ繊細な動きで表現します。謡、囃子、舞からなり、特徴的なせりふ回しと謡で物語が展開します。謡やせりふは聞き取るのは非常に難しいかもしれません。

能面は老人・女・男・般若などがあり、角度で喜怒哀楽が見え隠れしたり、動きで感情が読み取れたりしますよ。

## — 狂言とは

せりふが多く、庶民の日常の場面を滑稽にリアルに描いた今でいうコメディのようなものです。能と比べると動きが大きく、表現がよりリアル。親しみやすくコミカルな動きが演目中もクスクス笑いを誘います。演者の表情などを見ることができ、せりふも聞きやすく理解しやすいのが狂言。ほとんどが面をつけずに演じます。面は狂言では、小道具として効果的に使います。能と比較するとまた違った面白さが発見できますよ。

### シテ方観世流・梅若基徳さん

うめわかものり

重要無形文化財総合指定保持者  
公益社団法人 能楽協会会員  
一般社団法人 日本能楽会会員  
一般財団法人 日本伝統芸術文化財団 代表理事

#### 市民の声

これまでこんな間近で公演を拝聴することがなかったので、こんな時間の過ごし方もあるんだととても感動しました。(9月22日「室内楽シリーズ 響」来場、50代)

#### 市民の声

深い味わいのある音色、美しいメロディー、調和のとれた演奏、とても素晴らしいです。(9月22日「室内楽シリーズ 響」来場、50代)

2月13日(土) 大ホール

第62回 秋桜寄席

開演 14:00
指定席 一般 1,800円/会員 1,500円
発売日 発売中
※当日500円増 未就学児入場不可

演目・出演
「動物園」 笑福亭 飛梅
「牛ほめ」 笑福亭 喬介
「鹿政談」 笑福亭 松枝
「池田の猪買い」 笑福亭 たま
「猫の恩返し」 笑福亭 福笑



2月25日(木) 大ホールホワイエ

コスモスロビーコンサート
春への憧れ ～クラシカルサクソフォンコンサート～
開演 13:00 無料

2月27日(土) 小ホール 3月6日(土) 大ホール

能楽 NOH、どんなもの?～ワークショップ～

開始 13:00
終了 14:30(予定)
自由席 一般・会員 1,000円/高校生以下 500円

第1部 能楽について
能と狂言の総称が「能楽」です。能楽の歴史など基本的な知識を学びます。
第2部 狂言について
狂言についての知識や狂言の基本動作などの演技方法を、わかりやすいお話とともに実演を交えて実際に体験し、楽しく狂言を学びます。



はじめてお目にかかります、「能・狂言」

開演 14:00
自由席 一般 3,000円/会員 2,500円
高校生以下 2,000円 ※未就学児入場不可

演目
柿山伏 (狂言)
清水 (狂言)
羽衣 (能)



セット販売
セット券 一般 3,500円/会員 3,000円/高校生以下 2,000円
発売日 発売中
※「NOH、どんなもの?～ワークショップ～」と「はじめてお目にかかります、「能・狂言」」をセットでチケットが買い求めいただけます。

3月20日(土・祝) 中ホール

室内楽シリーズ 響

開演 15:00
指定席 一般 3,500円/会員 3,000円
高校生以下 1,000円
発売日 発売中
※当日500円増 未就学児入場不可

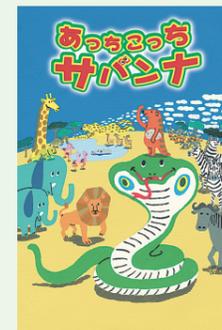
曲目
モーツァルト:ピアノ四重奏曲 第2番 K.493 変ホ長調
シューマン:ピアノ四重奏曲 作品47 変ホ長調 他

Guest and Ensemble list with photos: 土居 知子 (ピアノ), 馬淵 清香 (ヴァイオリン), 西川 修助 (ヴィオラ), 池村 佳子 (チェロ)

3月27日(土) 中ホール

春休みファミリー人形劇 『あっちこっちサバンナ』in貝塚

開演 14:00
指定席 一般 2,500円
会員 2,300円
高校生以下 1,500円
※3歳未満のお子さまはひざ上無料



発売日 1月15日(金)
協力 貝塚ファミリー劇場 人形劇団京芸
主催 人形劇団京芸

4月10日(土) 中ホール

徳永ゆうきコンサート

開演 14:00/16:30
指定席 一般 2,500円
会員 2,000円
発売日 一般 1月23日(土)
会員 1月9日(土)

※未就学児入場不可

曲目
北国の春
宗右衛門町ブルース 他



6月27日(日) 中ホール

絵本作家 金澤麻由子の世界
～映像と音楽で楽しむ
絵本の読み聞かせとコンサート～



開演 14:00
自由席 一般 1,200円/会員 1,000円
高校生以下 700円 ※当日500円増
発売日 一般 3月27日(土)/会員 3月20日(土)
出演 金澤 麻由子(絵本作家)
古後 公隆(作曲、チェロ、ピアノ)
白根 亜紀(語り、歌)
福田 容子(ピアノ)

0歳からお楽しみいただけます。

絵本原画展 小ホール



日程 6月24日(木)～27日(日)
開場 10:00
終了 18:00(最終日のみ17:00)

ミニコンサート 小ホール前

日程 6月25日(金)
開演 12:00/15:00

7月11日(日) 中ホール

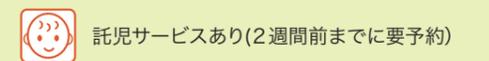
fox capture plan special LIVE

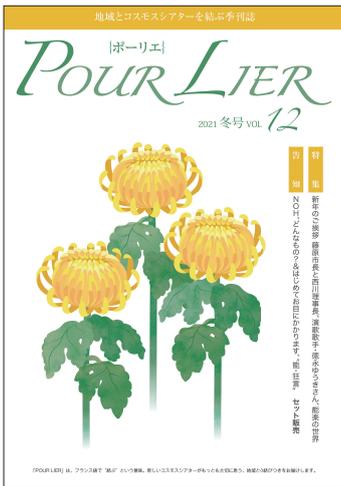
開演 18:00
指定席 一般 3,500円/会員 3,000円
発売日 一般 4月3日(土)/会員 3月27日(土)

曲目
We Are Confidence Man/Butterfly Effect/ 他



今後の状況により、国の方針や大阪府、および貝塚市等のガイドラインに合わせて内容を中止・変更する場合がございます。随時、公式ホームページ、SNSにてご案内申し上げます。





## ポリーエに 込めた思い

「ポリーエ」(Pour Lier)はフランス語で“結ぶ”という意味。コスモシアターの活動が人と人の“結びつき”を生み、その広がりがグループとなり、そして繋がり、というように有機的に動いていくその先にこそ心震わせる感動があると信じています。

**VOL.12 12月25日 発行**

発行元：貝塚市民文化会館  
コスモシアター  
企画編集：産経編集センター  
取材執筆：山本奈保子  
デザイン：石水浩一  
藤原隆兵

## 貸館利用のご案内

コスモシアターでは本格的な舞台公演が可能な大ホール（約1200席）、クラシック公演や表彰式、演劇などに適した中ホール（約500席）、リハーサルやパーティーなどにも活用できる鏡張りの小ホール（仮設で約100席）、2部屋の会議室を貸し出ししています。全ての施設が12カ月前から（市内在住の方は13カ月前）利用申し込みが可能です。専門スタッフがご案内致しますので、初めての方もぜひお気軽にご相談ください。



中ホール



会議室 1

## AirPAYを導入しています



※「PiTaPa」はご利用いただけません。

コスモシアターチケットカウンター窓口にてチケットご購入時に、現金でのお支払いの他、上記ブランドでのお支払いも可能です。ぜひご利用ください。

※現金との併用はできません  
※チケットのご購入時に限ります  
※会員様対象のポイントは、現金支払い時のみの付与とさせていただきます

## 市民の声



市民の皆さまからコスモシアターに寄せられた意見や提言、感想、要望などを紹介するコーナーです。

ホームページ

<https://www.cosmostheater.or.jp>

チケットカウンター **072-423-2442**

受付時間 窓口・電話とも 9:30～17:30

休館日 毎週水曜、第2木曜（祝日の場合は翌平日）

※主催公演以外は、チケットの取り扱いを行っていない場合もございます。

**オンラインチケット** コスモシアター公式ホームページから「チケット購入方法」「オンラインチケットサービス」をご覧ください。

予約時にお近くのファミリーマート、またはセブンイレブンでのお支払いや受け取りが選択できます。



ホームページで  
公演情報をチェック!



貝塚市民文化会館

**コスモシアター**

